

大阪市中央卸売市場・大阪市下水道科学館の見学（活動報告）

1. 日時：平成30年2月1日（木）8時15分～
2. 集合場所：JR野田駅改札口
3. 参加者：浅野、乾、大石、上條、児玉、後藤、坂根、荘村、中西、秦、日景、藤井、前野、李三、倭山本（裕）、伊藤（17名）
4. 天気：1日中小雨

JR野田駅から歩いて約25分。ちょっと迷いながら大阪市中央卸売市場到着。

係の方から概要の説明を聞いた後、場内の見学。初めての見学でしたが、場内にはさまざまな果物が入ったダンボールが山積みになっておりびっくり。そして、市場内は小型運搬車やホークリフト車が行き交い、活気にあふれていた。この日は前日が休みだったこともあり、約270tもの果物などがここに集められ、それがその日のうちに全て売りさばかれて行くそうである。

「手ぶり」というセリの仕方も教わったがなかなか難しい。経験と慣れが要求されそうである。

場内見学は、「買い物ツアー？」も兼ねており、いろいろ新鮮な果物や鮮魚を買われた方もたくさんいた。延床面積は甲子園球場の約8倍で日本一の広さを誇る場内を約2時間かけて案内して頂いた。



午後は場所を移し、下水道科学館の見学をした。この下水道科学館は、地下1Fから6Fまで、見学や体験を通して下水道や水に関する知識を詳しく知ることが出来る施設である。

まずは地下探検号のスリルのある乗物からスタートした。その後館長から色々な説明をして頂いたり、さまざまな体験、見学をさせて頂き、午後3時に解散した。



文責～伊藤 写真～坂根さん